

つながろう 湯浅!

子育て・  
家庭教育情報誌

# すまいる<sup>2</sup>



令和元年7月

第52号

湯浅町  
湯浅町教育委員会

## 湯浅 小学校

青島先生は絵が  
とても上手!



湯浅小学校の校歌も大きな声で歌ったよ!



子供たちは、青島先生のピアノに合わせて大きな声で歌いました。また先生のトークに爆笑しながら、楽しそうに聞き入っていました。

## 音楽コンサート

6月28日(金) 湯浅小学校と湯浅中学校で、ピアニストや指揮者で活躍し、テレビ等でもお馴染みの青島広志先生とテノール歌手の小野勉先生をお迎えして、「青島広志の楽しい音楽会」が開かれました。青島先生の楽しいトークに引き込まれ、一緒に歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごしました。



両先生にお礼  
を述べて!



## 湯浅 中学校

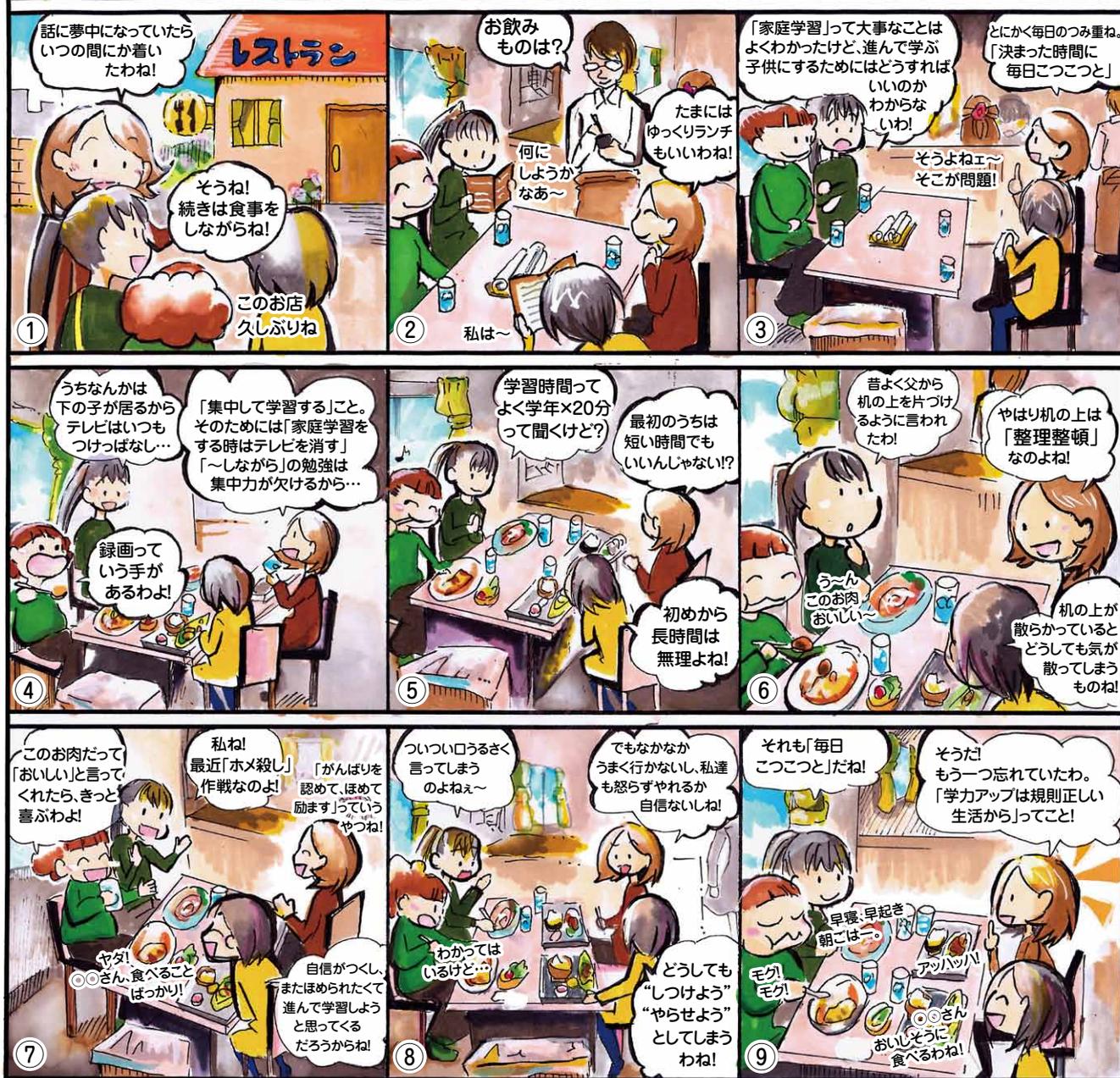
初めは遠慮がちに歌っていた生徒たちも、青島先生の話術に引き込まれてしまいました。また小野先生のすばらしい声に魅了された生徒たちでした。



最後はみんなで盛り上がり!

# すまいる家の一日

## 《家庭学習 その③》



### 子育てワンポイントアドバイス

子供に「勉強しなさい」と言うだけでは効果は上がりません。親が子供のやる気を引き出すためどう働きかけるか、親の姿勢にかかってきます。

まず親が子供の学習に関心を持つことが大事で、勉強する環境を整えることも親の大切な役目です。

私たち親は、ついつい口うるさくなりがちですが、強制したり間違いを強く叱ったりすると逆効果になる時もあるので注意しましょうね。



# はまちゃん の 簡単クッキング No52

ボウルや泡立て器を使わず、ビニール袋だけで生地が出来ます。子供さんと一緒におやつ作りはどうか？

## 《もみもみ人参クッキー》



### 【作り方】

- ① 人参は皮をむき、1cm厚さの輪切りにし、ラップに包んで電子レンジ(500W)で3分程加熱する。少し置いて粗熱を取り、ラップを開いてスプーンで細かく切り、押しつぶす。
- ② ビニール袋にAを入れ、空気を入れて口をぎゅっと持ちシャカシャカ振る。
- ③ ビニール袋の口を開け、つぶした人参を入れ、サラダ油を加える。全体が混ざるようにしっかりもんで混ぜ合わせ、細長いひとかたまりにする。
- ④ ③を小さめの一口大にちぎって丸め、オーブシートを敷いた天板に並べ、170度に温めたオーブンで20分焼く。

【材料】 作りやすい分量(約16個)  
(1個:約20Kcal)

- ・人参..... 50g
- A {
  - ・小麦粉 ..... 30g
  - ・片栗粉 ..... 20g
  - ・砂糖 ..... 大さじ1
- ・サラダ油..... 大さじ1

オーブントースターで焼くときは、260度で10分焼く。



今年も子供たちの楽しみにしている夏休みが始まります。それと同時にお家の方にとっては「たいへん」と言う声は今にも聞こえてきそうな「夏休み」です。休み中は交通事故や水に関する事故等に十分気をつけて楽しい夏休みをお過ごしください。



宿題や自主勉強はもちろんの事、この長い夏休みを利用して、日頃なかなかできない読書や課題、興味のある研究等に挑戦してみてください。夏休みの過ごし方を一度子供たちと話し合ってみましょう！



先日から訪問時に、子供たちは放課後どう過ごしているのかおたずねしました。いくつか紹介します。

宿題するので、遊びに行かない!  
(湯浅小)

放課後はいつも運動場で遊んでいるよ!  
(田栖川小)

家の周りでうろうろしてる。上の子は出て行かない!  
(湯浅小)

放課後学習をしてくれているので、助かっているよ!(田村小)

出かける時は必ず行き先を言うよ!  
(山田小)

(湯浅中)  
放課後はクラブ。帰って来たらいつもネットでゲームしているわ!



# 学校トピックス

みんな一緒にいただきます！



係の方から乗り方や注意事項を真剣に聞いています！



夜は火の神からもらった火でキャンプファイヤーを楽しみました！



みんな一斉に大海原へ！

## 湯浅小学校合宿

7月1・2日の二日間湯浅小学校の5年生が日高少年自然の家で合宿を行いました。

天候に恵まれ、カヌー体験や夜にはキャンプファイヤーを楽しみました。

このような日頃なかなかできない体験をし、友達と一緒に過ごした2日間は子供たちにとって良い思い出となることでしょう。



### 編集後記

母は「私の小さい頃なんて、七夕飾りなんてしなかったよ！そんなことをしている余裕なんてない時代なもの！」と言っています。戦後間もない頃ってそうですね。それから私たちの小さい頃は、浴衣を着せてもらい、隣り近所誘い合って笹飾りを持って海にいき、砂浜に笹を立てお願い事をして帰ってきたことを思い出します。でも子供たちが帰った後、母たちは笹を海に流せないで、こっそり持ち帰って処分したのだと…。

今の子供たちはと言うと、我が家でも、家で笹飾りをする事がなくなってしまいました。夢がなくなったのでしょうか！？

(悲しいかな時代に翻弄されている「オカン」より)



編集部では皆様の投稿を募集しております。

『子供の楽しいひとこと』『子育ての思い出』『我が家のルール』等々、内容は何でも結構です。また、感想等もどしどしこちらまでお寄せ下さい。

湯浅町 子育て・家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」  
☎(代)TEL63-2525 子育て・家庭教育担当まで